

一般財団法人 滋賀県民間社会福祉事業職員共済会
地域共生型社会推進事業助成金

事業完了報告書（公開用）

1、概要

報告日	西暦 2021 年 4 月 1 日
報告者	大林 豊子
助成団体名 (所属団体名)	特定非営利活動法人 オリーブの実
団体住所	〒 524-0022 滋賀 都道府県 守山市守山六丁目 8-15-1
団体電話番号	077 - 514 - 1129
代表者 (助成対象者)	角野 めぐみ
助成対象事業	オリーブつどいのひろば
事業（助成）期間	2020 年 4 月 1 日 ~ 2021 年 3 月 31 日
事業費総額	176,895 円
助成金総額	171,000 円

※住所・電話番号等は団体のものを記載し、個人情報に関わることは記載しないでください。

次ページ以降に「事業内容」、「事業成果」、「今後の課題など」を簡潔に記載してください。

注意事項

- ①共済会ホームページに掲載しますので**個人情報の掲載は禁止**します。
- ②「事業内容」、「事業成果」、「今後の課題など」は**合計5ページ以内**で作成してください。
- ③**写真の掲載は原則禁止**しますが、どうしても必要な場合は最小限度に留めてください。
- ④写真を掲載される場合は**必ず撮影対象の方に事前に了承を頂く**ようお願いします。
- ⑤必ず Word ファイルのまま shigakyo@cello.ocn.ne.jp へメールにてお送りください。

2、事業内容

1 食べるをサポートする研修会(交流会)2回

1回目

【日時】 10月24日(土) 10時～12時

【会場】 NPo 法人オリーブの実交流室

【内容】

1) 講義:「食べる、飲み込むなどの機能と家庭でできるサポート」
小児保健医療センター療育部 坂本隆言語聴覚士

2) 講義とストレッチ「3秒で変わる笑顔健康法」
笑いヨガティチャー 西村ますみ氏

【参加者】12名

2回目 ペースト食をつくろう

【日時】 11月17日(火) 9時30分～12時30分

【会場】 NPo 法人オリーブの実交流室【内容】

講義「頑張らないのが続けるコツ」、調理実習(ペースト食)、試食
試食(医療的ケアの子ども、保護者、スタッフ)

びわこ学園草津医療センター 調理師 永崎博司氏

オリーブ守山保育園調理師 稲垣佳代子氏(調理助手)

【参加者】20名

2 アートフラワーを使ったしめ縄づくり交流会

【日時】 12月22日(火) 10時30分～12時

【会場】 NPo 法人オリーブの実交流室

【内容】 アートフラワーを使ったしめ縄づくり

講師:アートフラワーコーディネーター 森千鳥氏

【参加者】18名(内子ども3名)

3 クリスマス交流会 (直前に開催中止となりました)

【日時】 12月23日(水) 14時00分～15時30分

【会場】 守山市玉津会館1階

3、事業成果

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、健康チェック、換気、消毒、マスクの着用等々環境整備に努めて開催しました。

今後の取り組みについての希望も把握することができ、医療ケアが必要な子どもさん(以下医療的ケア児という)や保護者さんとのネットワークの一步を踏み出すことができました。

1 食べるをサポートする研修会(交流会)

医療的ケア児や保護者の方々との交流会は、対象者のニーズに合わせて食べることをテーマに実施しました。

食べるという機能と支援の実際について言語聴覚士の具体的な講義、コンビニでの購入材料など身近なものでつくるペースト食のがんばらない調理実習について、調理師さんの指導のもと保護者さん・ケア従事者が調理し、その場で医療的ケア児が食べてくれたことをみんなで喜びあいました。

参加者のアンケートでは様々な加工方法、材料について知ることができてよかった。おいしかった。楽しみながら知ることができてよかった。きんぴらごぼう等どんなメニューでも調理方法によりペースト食となることを初めて知った。

ケアに活用したいなどの感想が書かれていました。

2 アートフラワーを使ったしめ縄づくり交流会

開催のお知らせについて、医療的ケア児の保護者さんのグループラインが大活躍し、ラインつながりで広く県内の保護者さんの参加があり、一部子どもさんの参加も見られました。

創作過程で作品を楽しみながら、日常の育児についても情報交換をし和気あいあいとした雰囲気の中での開催ができました。。

事業ごとに、今後の内容等の希望についてアンケート記載にご協力いただきましたので、今回のつながりを大切にネットワークの輪を広げていきます。

4、今後の課題など

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、感染症対策を強化しながら事業を企画・開催し地域の方たちとの交流をめざしました。

市の協力を得ることができ、保育園・幼稚園、図書館や子育て支援関係事業所、自治会等々へ開催お知らせを配布しました。

しかし、地域の催し物の開催中止が相次ぎ、地域住民の参加は伸びませんでした。地域の子どもたち医療的ケア児さんとの交流会(クリスマス会)では申し込みがありましたが、一部クラスターの発生で数日前に開催中止を決断した状況でした。

このことを踏まえて、今後は発生状況により Zoom 等の活用による企画も取り入れていくことを考えています。